

地殻構造(地震波速度構造)と余震分布との関係

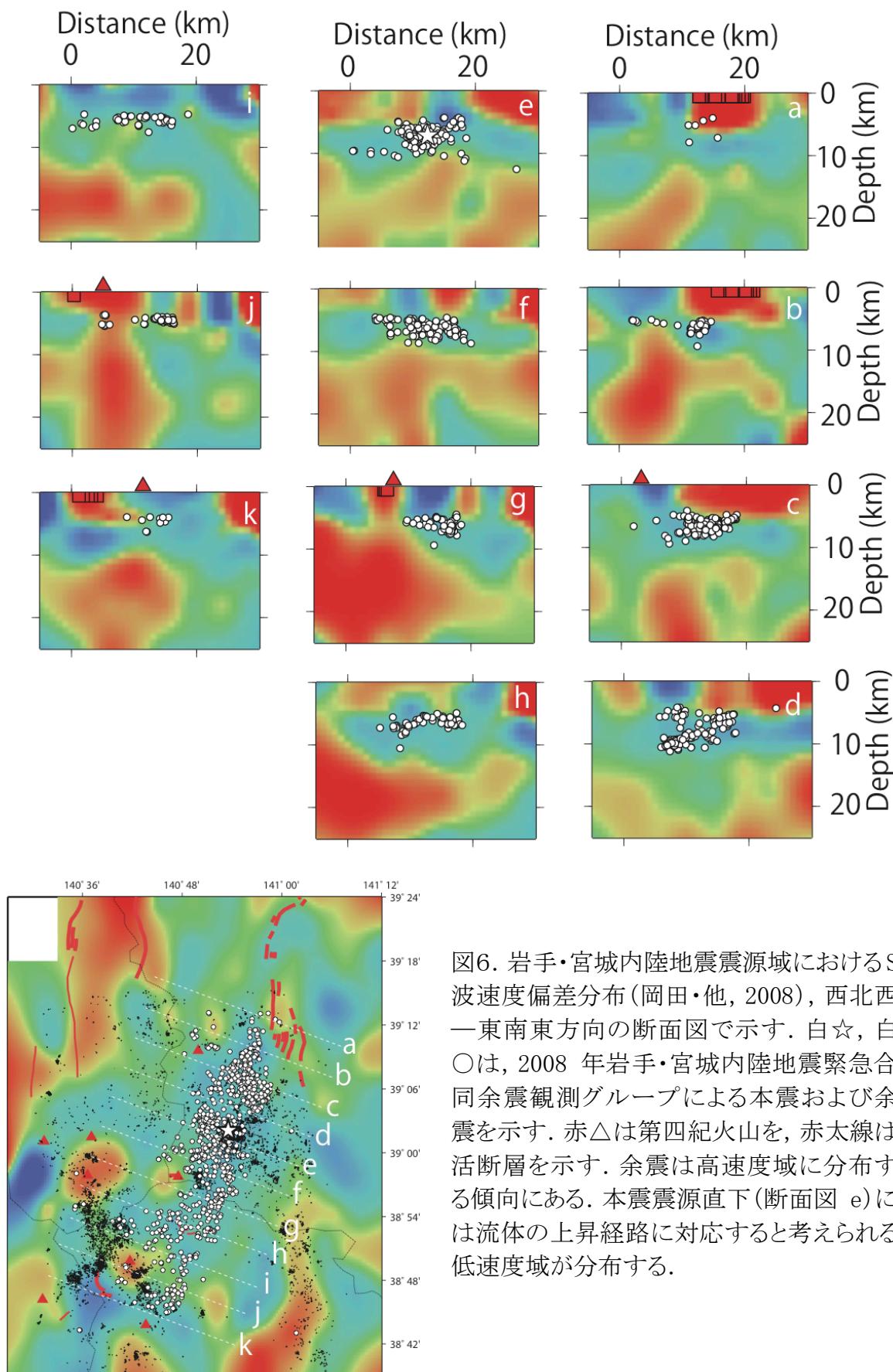


図6. 岩手・宮城内陸地震震源域におけるS波速度偏差分布(岡田・他, 2008), 西北西—東南東方向の断面図で示す. 白☆, 白○は, 2008 年岩手・宮城内陸地震緊急合同余震観測グループによる本震および余震を示す. 赤△は第四紀火山を, 赤太線は活断層を示す. 余震は高速度域に分布する傾向にある. 本震震源直下(断面 e)には流体の上昇経路に対応すると考えられる低速度域が分布する.